

琉球新報

2011年（平成23年）
11月29日（火）

発行所 琉球新報社

郵便番号 〒900 8525
那覇市天久905番地
©琉球新報社2011年

THE RYUKYU SHIMPO

電子号外

田中防衛局長更迭へ

不適切発言で処分

一川防衛相「心からおわび」

田中聡沖縄防衛局長が28日夜、米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設計画に向けた環境影響評価（アセスメント）の評価書の提出時期を政府が明言していないことをめぐり「これから犯す前に、犯しますよと言いますか」と、女性への乱暴に例える発言をしていたことについて、政府は29日午前、田中局長に説明を求めため上京を指示、更迭の方向で検討に入った。普天間返還・移設問題への影響は免れない。

報道陣との酒席での報道を前提としない非公式発言だが、女性を誹謗（ひぼう）し、人権感覚を欠いたとの批判が出ている。沖縄では1995年に少女乱暴事件が起こり、県民の怒りが沸騰した経緯がある。

一川保夫防衛相は29日の参院外交防衛委員会で「沖縄の皆さんに大変な思いをさせ、心からおわびしたい」と陳謝。藤村修官房長官は同日の記者会見で「事実なら看過できない」と強い不快感を示した。

懇談会は28日夜、那覇市内の居酒屋で開かれた。沖縄防衛局が呼び掛け、報道9社が出席した。

一川防衛相が評価書の提出時期を明言せず「年内に提出できるような準備を進めている」と述べている真意を問われ、発言したという。

田中局長は29日「私からは何も言うことはない」と話した。防衛省関係者は「犯す」という言葉は使っていないとした上で「何かをやる前にいちいち『やる』とは言わない」との趣旨の発言。女性への暴行という趣旨の発言はしていないとしている。

着任会見をする田中聡沖縄防衛局長 8月26日、沖縄防衛局



詳しくは30日付紙面をご覧ください。